

# SyncW

## 運用負荷を大幅に軽減する 頼れる収録再生システム



4系統のSDI入力を備えたSyncWは、撮影からポストプロダクションまでをシームレスに接続する業務用映像音声収録システムです。独立した収録システムとして使用可能なのはもちろんのこと、Vicon Shōgunや4D View Solutions HOLOSYSと連動した自動収録機能も実現。少ない人数で膨大なテイクを撮影する収録スタジオにおいて、撮影現場の作業負荷を大幅に低減します。撮影現場を熟知したエンジニアリングチームによって新たに実現した素材管理システムには、撮影済み素材を素早く簡単に管理するための各種機能を搭載。オープンな形式のプロジェクトファイルによって、ポストプロダクション工程に素材を渡すための自動化処理まで実現可能です。

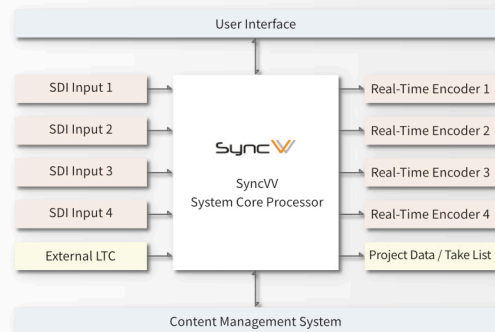


## 撮影していることを忘れさせる撮影ソリューション

慌ただしく膨大な作業を求められる収録現場において、分かりやすい画面レイアウトは極めて重要。左側から入力、中央に撮影済み素材、右側に撮影済み素材のサムネイルを表示する構成により、直感的に状況を把握できるように配慮しました。

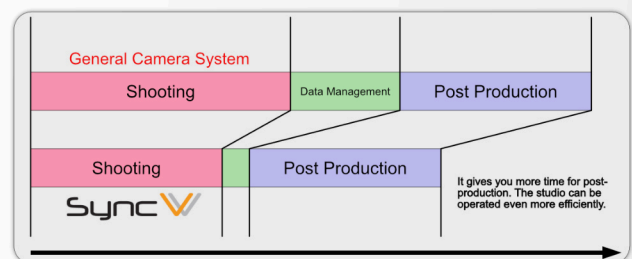
## 4チャンネル同期/非同期SDI信号収録システム

SyncVVは、同期した4チャンネルSDI信号の収録はもちろんのこと、異なるビデオフォーマットを組み合わせた非同期4チャンネルSDI信号の収録にも対応しました。1台のシステムで異なるビデオフォーマットに柔軟に対応することで、システム全体コストを大幅に低減。入力した映像は映像素材ファイルにリアルタイムエンコードされ、即座にポストプロダクションで使用可能な映像素材に変換されます。



## 撮影からポストプロダクションまでをシームレスに接続

マルチチャンネル撮影専用装置として開発された SyncVVを使った撮影では、テイク情報に紐づけられたファイル名で映像素材を管理。特にVicon Shōgun や4D View Solutions HOLOSYSの連動機能を使った場合にはテイク名称も完全に一致するため、素材を探し出す必要もなく、撮影完了後すぐにポストプロダクション工程に移行できます。ワークフロー効率を最大化するSyncVVは、欠かせない収録システムです。

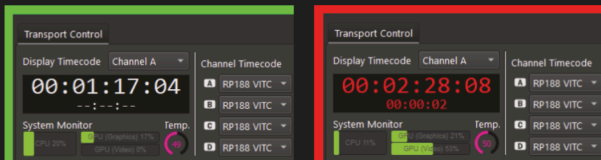


## 超低遅延SyncVV専用カメラ

SyncVVカメラは、超小型で高精細、フルハイビジョン60Pを出力可能なSyncVV専用カメラです。スタジオ環境専用内部回路設計により超低遅延を実現。アクターの動きとプレビュー画面内の動きに時間差を感じさせません。スタジオ内トラス構造に取り付ける事を想定した剛性の高い本体設計により、過酷な現場環境での設置にも最適です。



## 圧倒的に見やすいタリー表示



新しいSyncWでは、収録時に赤色、収録可能状態時に緑色の分かりやすいタリー表示を採用しました。複数のシステムを同時に操作するような環境において、一瞬で確認できるSyncWの視認性の高いタリー表示は、収録作業負荷を大幅に低減します。

これらのタリー表示は、デフォルトでオンですが、収録現場によっては目立つ表示を抑制したい事も考慮し、設定でオフにもできます。新しいSyncWは、あらゆる収録現場の場面を想定し、きめ細かな設計配慮がされています。

## 様々な入力ビデオフォーマット



SyncWは、様々な入力ビデオフォーマットに対応することで、現場で映像機器を選定する負荷を大幅に低減します。対応ビデオフォーマットは、2048x1080プログレッシブの場合に60pから23.98p、1920x1080プログレッシブの場合に60pから23.98p、1920x1080インターレースの場合に60iから50i、1280x720は60pから23.98pまでと、幅広い入力ビデオフォーマットに対応。プログレッシブセグメンテッドフレームにも対応し、様々な映像機器が接続される現場でも安心して御利用頂けます。

## ラージビューダイアログ搭載



SyncWでは、SDI入力映像のプレビューを手軽に実現するラージビューダイアログ機能を搭載しました。このラージビューダイアログ機能は、SyncWシステムに接続された拡張ディスプレイに映像を表示する事を想定。主操作画面の「ラージビュー」ボタンをクリックするだけで、画面のどこにでも配置可能なラージビューダイアログが表示されます。オペレータは主操作画面を見ながら操作し、撮影ディレクターはラージビューダイアログの映像を見て確認するなど、柔軟な運用体制を構築できます。表示対象チャンネルとレイアウトの選択も可能で、お好みの配置で撮影スタジオ全体の様子を即座に確認できます。

## 撮影素材を効率的に管理する素材管理システム

Rating	Color	Name	Duration	Tags	Notes	Description	TC In	TC Out
1	OK	Take_00001	00:00:04	Lion/Sahel	OP=James		00:00:00:00 [D]	00:00:00:00 [D]
2	OK	Take_00002	00:00:08	Sea turtle/Sea	OP=James		00:00:00:00 [D]	00:00:00:00 [D]
3	Keep	Take_00003	00:00:05	Sea; Bird view	OP=James		00:00:00:00 [D]	00:00:00:00 [D]
4	Keep	Take_00004	00:00:09	Bird	OP=Catherine		00:00:00:00 [D]	00:00:00:00 [D]
5	NG	Take_00005	00:00:08	Sea; Shark	OP=Catherine		00:00:00:00 [D]	00:00:00:00 [D]
6	OK	Take_00006	00:00:06	Sea of clouds	OP=Catherine		00:00:00:00 [D]	00:00:00:00 [D]
7	OK	Take_00007	00:00:03	Sea of clouds	OP=Catherine		00:00:00:00 [D]	00:00:00:00 [D]

慌ただしい現場では、1日の収録が完了した瞬間から即座にポストプロセスへの素材搬入を開始したいもの。SyncWでは、撮影素材を効率的に管理する新しい素材管理システムを搭載。直交性のある見やすいテイクリストは、テイクが持つ多様なパラメータをひと目で確認するのに役立ちます。各テイクにお好みの色を付けて管理可能な機能は、数多くの機材を操作しなければならない収録現場において視認性を向上させるもの。人間工学に配慮した数々のユニークな工夫によって、システム導入直後からスムーズなオペレーションをお約束します。

## 収録安全性への配慮 / SDI断線検出表示

```
take_00017_ch0.mp4 take_00017_ch1.mp4 take_00017_ch2.mp4 take_00017_ch3.mp4
take_00018_ch0.mp4 take_00018_ch1.mp4 take_00018_ch2.mp4 take_00018_ch3.mp4
take_00019_ch0.mp4 take_00019_ch1.mp4 take_00019_ch2.mp4 take_00019_ch3.mp4
take_00020_ch0.mp4 take_00020_ch1.mp4 take_00020_ch2.mp4 take_00020_ch3.mp4
take_00021_ch0.mp4 take_00021_ch1.mp4 take_00021_ch2.mp4 take_00021_ch3.mp4
take_00022_ch0.mp4 take_00022_ch1.mp4 take_00022_ch2.mp4 take_00022_ch3.mp4
take_00023_ch0.mp4 take_00023_ch1.mp4 take_00023_ch2.mp4 take_00023_ch3.mp4
```

様々な機材が一時的に設置される収録現場では、SDI回線のトラブルはつきもの。SyncWでは、収録中にSDI回線に不具合があった場合でも、収録処理を停止しない安全機構を搭載しました。無効判定されたビデオフレームは破棄されますが、収録はそのまま継続。SDI回線が復帰した時点から映像と音声の収録が継続されます。また、断線のあったテイクのチャンネルは黄色で表示されるため、収録システムの問題箇所特定にも役立ちます。

## テイクリストのMicrosoft Excel形式エクスポート

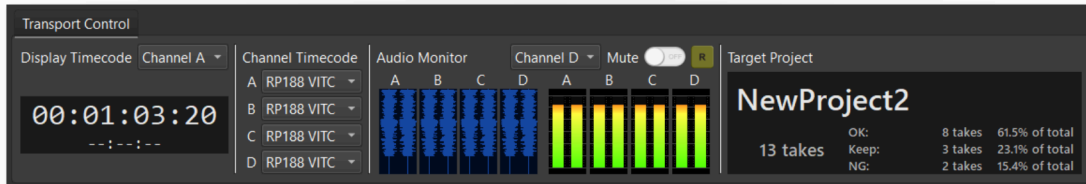
Rating	Color	Name	Duration	Tags	Notes	Thumbnail A	Thumbnail B	Thumbnail C	Thumbnail D
OK	Blue	Take_00001	00:00:04	Lion/Sahel	OP=James				
OK	Blue	Take_00002	00:00:08	Sea turtle/Sea	OP=James				
Keep	Blue	Take_00003	00:00:05	Sea; Bird view	OP=James				
Keep	Blue	Take_00004	00:00:09	Bird	OP=Catherine				

SyncWでは、収録映像素材管理のワークフローを劇的に省力化するために、テイクリストをMicrosoft Excel形式(拡張子xlsx)で書き出せるエクスポート機能を追加しました。エクスポートを動作させるためにMicrosoft Excelのインストールは一切不要。SyncWソフトウェアのみでテイクリストを扱いやすいExcel形式に変換できます。エクスポートしたExcel形式ファイルには、テイクに関連する情報だけでなく、映像サムネイルも同時にExcelシートに保存。収録素材の状態を他の端末でも一目瞭然に把握できます。

その他の豊富な機能はこちらよりご覧いただけます



## 状況を一目で確認できるトランスポートコントロール画面



様々な情報を瞬時に確認しなければならない撮影現場において、状況を一目で確認する手段の存在は極めて重要です。SyncVVのトランスポートコントロール画面は、タイムコード表示、オーディオ波形モニター、オーディオレベルメータ、収録対象プロジェクト、収録テイク数と統計情報を凝縮した画面で一括表示。視線をあちこち移動させることなくシステムの状況を一目で確認できるので安心です。

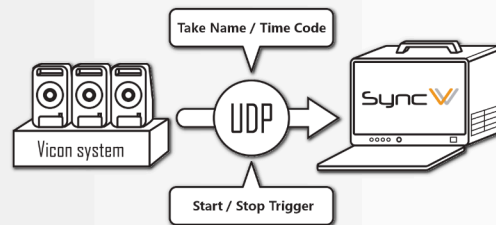
## 高信頼性SDI入力カード採用

SyncVVのSDI入力には、高い信頼性を誇るBlueFish Technologies社のKRONOS Optikos3GとKRONOS KRONOS K8とSupernova S+を採用。広帯域性能を安定して得る基幹技術群には、業界における長年の経験から得られた数多くの知見が活かされています。



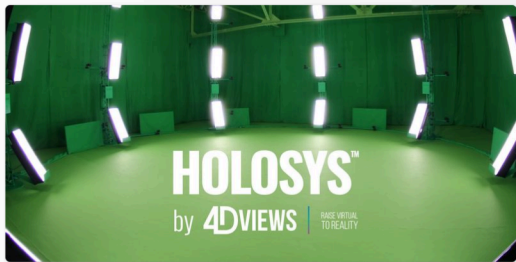
## Vicon Shōgun連動収録

Vicon Shōgun連動収録機能は、Shōgunソフトウェアが発信する収録指令情報を自動的に受信。収録指令情報に含まれるテイク情報を使って収録を自動的に行ないます。Shōgunソフトウェアの収録名称とSyncVVの収録名称が完全に一致するため、ポストプロダクション作業負荷を軽減できます。



## 4D View Solutions HOLOSYS 連動収録

HOLOSYSは世界初の商用ポリュメトリクスキャプチャシステムです。人間の動きを自由視点の映像にするには必須のテクノロジーです。新しいSyncVVでは、HOLOSYSからトリガー信号を受信して自動収録できるようになりました。



## Facewareのベストコンビ

新しいSyncVVでは、Facewareの使用を前提にしたプレビューの回転機能、顔の位置をガイドするためコンポジットガイドも搭載しました。撮影現場の作業負荷を低減するためのコダワリが、鋭い現場の観察から生まれました。



### 企画販売



株式会社クレセント

〒135-0023 東京都江東区平野2-11-5-2F  
Tel: 03-5875-9707

### 設計実装



LiberalLogic Inc. リベラルロジック株式会社

〒194-0013 東京都町田市原町田6-9-8 AETA町田ビル4F

\* KRONOS Optikos3G、KRONOS K8、Supernova S+は、BlueFish Technologies社の商標です。  
\* Vicon、Vicon Shōgunは、Oxford Metrics plc社の商標です。  
\* Facewareは、Faceware Technologies, Inc.社の商標です。  
\* HOLOSYSは、4D View Solutions社の商標です。  
\* その他の記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。  
\* 掲載情報は予告なく変更される事があります。  
\* 掲載情報と実状と異なる場合、実状が優先されます。  
\* 掲載画像は全てイメージです。掲載画像と実際の製品とは、デザインや仕様が一部または全部異なる場合がございます。